

(平成30年6月28日発表)

広 報 資 料

問い合わせ先

稚内海上保安部

次 長 吉本 昭雄

0 1 6 2 - 2 2 - 0 1 1 8

宗谷岬灯台及び稚内灯台の一般公開について ～ 初開催！二大灯台同時一般公開～

稚内海上保安部では、灯台150周年及びクルーズ船寄港を記念して稚内市と稚内海上保安部の共催により、宗谷岬灯台及び稚内灯台の一般公開を下記のとおり実施します。

- 1 一般公開日時
平成30年7月10日(火)午後3時から午後6時まで
- 2 公開する施設
宗谷岬灯台
稚内灯台
- 3 展示物等
(1)灯台機器・灯台模型・灯台用電球の展示
(2)灯台写真パネル展示
(3)灯台一般公開記念カードの配布
(4)灯台ペーパークラフトの配布
- 4 その他
(1)小雨の場合は実施します。なお、荒天等により中止の場合があります。
(2)灯台の一般公開は無料です。

宗谷岬灯台

光りかた 毎30秒に4閃光

実効光度 800,000カンデラ(ろうそく1本が約1カンデラです)

光達距離 17.5海里(32.4キロメートル)

高 さ 地上から頂部まで 17.0メートル、海面上から灯火まで 39.8メートル

宗谷岬灯台は、明治18年(1885年)9月25日に設置され、以来今日まで宗谷海峡の安全を守っています。

北海道では根室市の「納沙布岬灯台」(明治5年(1872年)7月12日)、小樽市の「日和山灯台」(明治16年(1883年)10月15日)に次いで三番目に古い灯台で、日本最北端の灯台として親しまれています。

また、「あなたが選ぶ日本の灯台50選」にも選ばれています。

稚内灯台

光りかた 毎20秒に2閃光

実効光度 320,000カンデラ(ろうそく1本が約1カンデラです)

光達距離 18海里(33.3キロメートル)

高さ 地上から頂部まで 42.7メートル (道内1位、全国2位)

稚内灯台は、明治33年(1900年)12月10日道内初の水銀槽式回転装置を備えた灯台として点灯し、昭和41年には、二代目の灯台として移設され現在に至っています。

また、「あなたが選ぶ日本の灯台50選」にも選ばれています。